

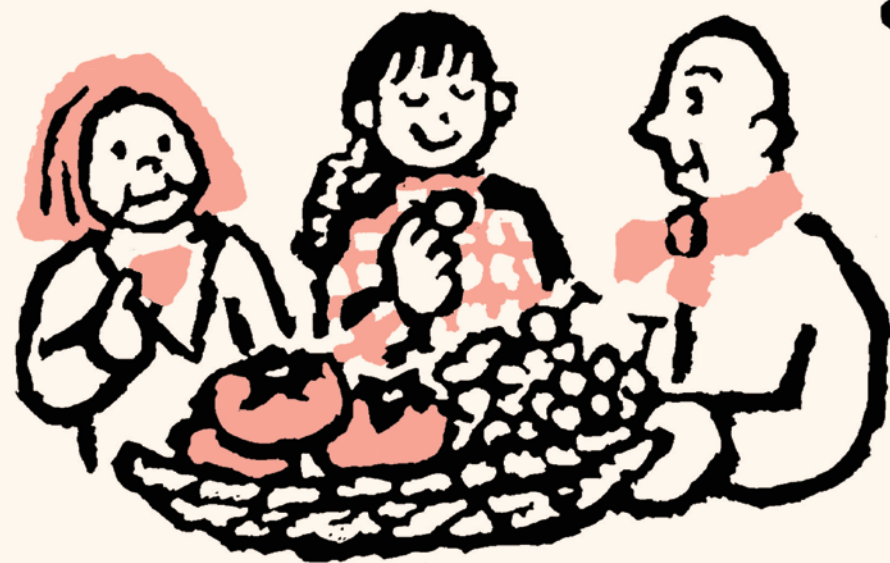


塗鴉日和

すみひとみびより

久美愛厚生病院が発行する
私たちと地域を繋ぐ広報誌

いま
特集 未来と現在の医療を担う



10

2025
vol.4



外来診療担当医一覧表

受付時間 8:15~11:00 ☎0577-32-1115
救急の場合は24時間いつでも受付しております

2025年10月1日現在

		月	火	水	木	金
内科	循環器内科(診察室32)	村田 欣洋	横山有見子	大井 拓馬	村田 欣洋	横山有見子 第1・2・5週 大井 拓馬 第3・4週
	呼吸器内科(診察室34)	垣内 大蔵	加藤 俊夫	横山 敏之	横山 敏之	加藤 俊夫
	消化器内科(診察室42)	横畑 幸司	喜田 裕一	喜田 裕一 第1・3・5週 横畑 幸司 第2・4週	喜田 裕一	横畑 幸司
	腎臓内科(診察室44)	—	山田 勝己	—	—	山田 勝己
	腎臓内科 診察室44	—	—	代務医師 (午後)	代務医師 (午前)	—
	神経内科 診察室45	代務医師 (午後)	代務医師 (午前)	代務医師 (午後)	代務医師 (午前)	—
	内分泌内科 診察室43	—	—	代務医師 第4週	代務医師 第2週	—
心療内科	血液内科 診察室43	代務医師 (第1・第3金曜日) (午後)				
	糖尿病内科 診察室43	代務医師 (第4金曜日)				
心療内科	外来(予約制)2階診察室1			安藤 寿博	安藤 寿博	
小児科	診察室14	—	—	代務医師 10:00~11:30	—	—
	午後診	—	代務医師 予防接種 15:00~15:30 予約診 15:30~17:00	代務医師 予約診 15:00~17:00	—	—
外科	診察室51	前田 孝	小林 聡	高木 健裕	小林 聡	関村 敦
	診察室52	楠 弘充	三品 拓也	日比野佑弥	関村 敦 (初診のみ)	高木 健裕
	血管外科 診察室53	第1・第3・第5金曜日 10:30~15:00				
	乳腺外来 診察室52	水曜日 13:30~15:00 (予約制)				
整形外科	形成外科 診察室51	毎週月曜日 10:30~12:00 (代務医師・予約制 ※診察日確認必要)				
	シャント外来 診察室53	第2水曜日・第4火曜日 (予約制)				
	診察室71(再診)	永金 宗臣	田口 勝啓	箕浦 侑吾	田口 勝啓	永金 宗臣 初再診
	診察室72(初診)	箕浦 侑吾	永金 宗臣	田口 勝啓	箕浦 侑吾	—
脳神経外科	診察室73(再診)	—	—	五藤 弘	—	五藤 弘
	膝肩外来(診察室73)	第2金曜日 8:30~11:00 (代務医師) ※診察日確認必要				
	午後(予約制)	ギブス・装具(予約)14:00~	手術	手術	ギブス・装具(予約)14:00~	手術
	診察室62	国本 圭市	山本 昌幸	国本 圭市	山本 昌幸	国本 圭市
皮膚科	診察室61	宗宮 大輝	国本 圭市	宗宮 大輝	国本 圭市	宗宮 大輝
	診察室64	荒木 麻里	荒木 麻里	荒木 麻里	荒木 麻里	荒木 麻里
泌尿器科	午後診	15:30~16:30 学童対象	—	—	15:30~16:30 学童対象	—
	診察室82	山本 貴大	山本 貴大	山本 貴大 ※予約のみ診察	山本 貴大	山本 貴大
産婦人科	診察室77	岩佐 剛	岩佐 剛	岩佐 剛	岩佐 剛	岩佐 剛
		代務医師 ※婦人科診療のみ	—	—	—	代務医師
眼科	診察室23	尾崎 弘典	尾崎 弘典	尾崎 弘典	尾崎 弘典	尾崎 弘典
耳鼻咽喉科	診察室26	高畠 隆	高畠 隆	高畠 隆	高畠 隆	高畠 隆
	小児耳鼻科外来	代務医師 (第1・第3・第5木曜日) 14:30~16:30 15:30~16:30	—	—	15:30~16:30	—

月に一度、正面受付に保険証のご提示をお願いします。

JA岐阜厚生連 飛騨医療センター
久美愛厚生病院

〒506-8502 高山市中切町1番地1 TEL:0577-32-1115

編集後記
季節の変わり目は寒暖差が大きく、体に負担がかかりやすくなります。食事や睡眠などの生活習慣を見直し、自分にあった生活リズムが見つかるといいですね。寒い時期にこそできるスポーツや美味しい食べ物など楽しみなこともたくさんありますので、皆様もお体に気をつけてお過ごしください。(久美愛厚生病院 地域広報委員会)

病院からのお知らせは、ホームページでもご覧いただけます。

久美愛厚生病院 検索
<http://www.kumiai.gfkosei.or.jp>



未来の医療を担う 高校生インターンシップレポート

参加した 学生の声

実際に内科・外科・手術室などを見学し普段は見られない病院の中を見学できて楽しかったです。今回のインターンシップを通して改めて将来医師になりたいという気持ちが強くなりました。

医師に参加

看護師さんが患者さんに寄り添うことで患者さんが笑顔になっている所を見てかっこいいと思いました。今回のインターンシップに参加して看護師になっても様々な働き方があり、スキルアップできることを知りました。将来は看護職のようなやりがいのある仕事に付きたいと感じました。

看護に参加

病院で働く様々な職種を体験できてとても充実した時間を過ごすことができました。

コメディカルに参加

先輩の声

医師 やまざき

インターンシップにお越しいただきありがとうございました。短い時間でしたが実際の仕事や高山で働く思いをお伝えすることができました。楽しい大学生活と理想の医師を目指して頑張ってください！

看護 ながしま

今回参加された高校生の方たちはコロナ禍を経験されリモートでの授業も多かったと聞いています。実際に病院に来ていただき、患者さんとふれあっていたことが参加された皆様の心に残ったのではないのでしょうか？学生の皆さんの未来を応援しています。

コメディカル こばやし

医療の現場は医師や看護師だけでなく、たくさんの職種が力を合わせて働いています。飛騨地域ではこうした「コメディカル」と呼ばれる医療職の人材もまだまだ不足しています。今回の体験が医療職への関心を深めるきっかけとなり、将来の進路を考える上での選択肢の一つとして心に残ってくれたら嬉しいです。

医師

8/5

- ・院内見学(内視鏡室・健診センター・手術室・病棟)
- ・外来での診療や胃カメラを実施しているところを見学
- ・健診センターでは画像を読影
- ・病棟では患者さんの面談を見学させていただきました。
- ・医師とともに昼食をとり高山の医療や医師の生活についてお話をしました。>

看護師

8/5.6

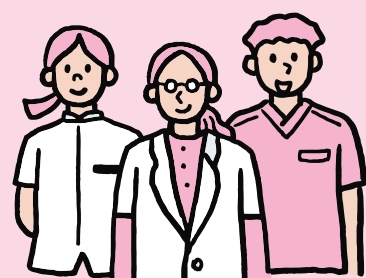
- ・感染の認定看護師より感染についての講義を受けました
- ・手洗いについての実習を受けました
- ・院内見学として久美愛厚生病院の施設を見学しました
- ・実際に病棟に上がって患者さんにハンドクリームを塗ってお話をしました。>

コメディカル

8/2

- ・薬剤師・・・薬局の紹介、抗がん剤のミキシング体験。
- ・診療放射線技師・・・CT検査体験、超音波検査体験。
- ・臨床検査技師・・・検査料の案内・ヤクルトを使ったグラム染色体験。
- ・リハビリテーション科・・・筋力測定、ロコモチェック、片マヒ患者体験など。
- ・管理栄養士・・・SATシステム体験(食品モデルを使って栄養バランスを計算)
- ・臨床工学技士・・・模擬ICU体験、医療機器分解、修理体験。
- ・視能訓練技師・・・視野検査体験。(目を動かさず視野がどこまでかを調べる検査)
- ・臨床心理士・・・臨床心理士とは。心理学実験(ソロモンアッシュの同調実験)

インターンシップは医療職への理解を深めるだけでなく、自分自身を見つめ直すきっかけとなり将来を考える機会となります。参加された皆様に医療の道を目指していただけるように当院の職員も医療職の魅力をアピールさせていただきました。来年もインターンシップは開催予定です。将来どんな仕事に就こうか迷っている中・高校生の皆様の参加をお待ちしています！



飛驒地域出身の職員に聞きました！

生まれ育った地域で医療を担う職員たちの、日々の業務で大切にしていることやOFFの過ごし方などを紹介！久美愛厚生病院では地元出身の職員が様々な場所で活躍しています。

- ① その職業を選んだ理由は？
- ② 仕事のやりがいは？
- ③ 地元で就職してよかったこと！
- ④ 飛驒の中高生に一言！
- ⑤ 仕事のないOFFの日の過ごし方は？

① 中学校の時、脳梗塞で半身麻痺となった祖母の入院中、担当の作業療法士の人柄や仕事内容に感銘を受けた母の勧めから作業療法士という仕事を知りました。退院後も祖母を介護する家族をみて、リハビリの仕事に就きたいと思い専門学校へ進学しました。



作業療法士
くさかべ

萩原南中学校出身

② リハビリ職は患者さんと関わる時間や身体に触れる機会が多く、痛みや悩み、不安に関わる職種。患者さんが回復したり前向きに日常生活を取り戻していく姿を間近で感じられます。患者さんの人生に関わることでやりがいを感じたり、患者さんやご家族から学ぶことも多いです。

③ 地元は下呂市。当院に就職して飛驒北部の方と関わり、風習や気候の違いなどから多くを学びました。家庭を持った今も、両親にはお世話になっています。共働き世帯にとって親の助けがあることは有り難いです。

④ 人口減少と共に医療を支える若い世代が減少し、人材不足が問題となってきます。飛驒と一緒に支えていきましょう。

⑤ 息子と遊んだり、趣味の釣りをします。

回復したり、前向きに日常生活を取り戻していく姿を間近で感じられます。

① 身近に高齢者が多く、大切な人が救急車で運ばれたり、亡くなったりすることがあり、子どもの頃から看護の仕事に興味がありました。そんな中、身近な人ががんに。病気が心に与える苦しみの大きさを知って、誰かの心の支えになりたいと思い、健康や命に向き合う看護師を志しました。



看護師
たにぐち

古川中学校出身

② 現在急性期病棟で働いています。手術を受けるがん患者さんが多いため、大変だと思うこともありますが、元気に退院される姿や感謝の言葉に触れた時、誰かの力になれた喜びからやりがいを実感します。

③ 自然や人の温かさあふれる地元が好きで、恩返しがたく地元で就職。患者さんやスタッフの方言や人柄などが温かく、楽しく働いています。身近な人々の健康を支える力になれることが嬉しいですね。

④ 悩んだり、迷ったりしても自分のペースで自分らしい道を見つけてください。応援しています！

⑤ 散歩や買い物に出かけたりしてリフレッシュしています。同期や先輩との食事で気分転換できています。

誰かの力になれた喜びを感じ、看護のやりがいを実感します。

手続きが複雑な交通事故。無事に保険を請求できた時達成感を感じます。



医療事務
あじおか

松倉中学校出身

① 幼い頃から医療に関わる仕事が好きで、医療事務を学ぶ学校に進学。学んだことを活かすためこの職業につきました。

② 交通事故（自賠責）の仕事を主に担っています。手続きが複雑なので無事に保険を請求できたときに達成感を感じます。また、患者さんと接することが多いため感謝の言葉をいただいた時にやりがいを感じます。

③ 地元の環境が好きで当院に就職。周りに家族や友人がいるため相談ができ、住み慣れた環境で働くことができるので生活に対する不安がなかったです。

④ やりたいことが見つからない人も多いと思いますが、少しでも興味のあることを調べていくと面白いです。学生の時期は今しかないのだから楽しんでください。そして飛驒と一緒に働きましょう。

⑤ 好きな音楽を集めたプレイリストを作成し、長距離をドライブ。天気の良い日にふらっと出かけ、偶然見つけたお店で買い物をしています。

病気の早期発見に貢献できることに魅力。



診療放射線技師
なかごし

古川中学校出身

① 高校の職場体験で看護師を体験した際に「私には違うかも」と感じ進路を再検討。その後、放射線技師という仕事を知り、病気の早期発見に貢献できることに魅力を感じてこの職業を選びました。

② 患者さんと直接長く関わることは少ないですが、検査画像を通じて病気の早期発見につながった時やりがいを感じます。診断の一部を担う立場として、責任と誇りを持って仕事をしています。

③ 慣れた土地での暮らしは安心感があり、家族や昔からの友人がそばにいることも心強いです。地域の人たちの健康を支えている実感があり、毎日が充実しています。

④ 将来のことを考えるのはまだ早いと思うかもしれませんが、少しでも多くの仕事を知ることと自分に合った道が見えてくると思います。

⑤ 飼う猫とゆっくり過ごしています。友達や姉と名古屋にショッピングに行ったりして気分転換をしています。

笑顔で退院されるのを見るのができるのは病院薬剤師ならではの



薬剤師
げんだ

日枝中学校出身

① 高校生の時に薬剤師の職業体験に参加し内服指導を見学。患者さんの目線に立って優しく丁寧に説明している姿が印象的で薬剤師を志しました。

② 患者さんの命に関わる“薬”を扱うため常に緊張感を持ち仕事に取り組んでいます。調剤した薬が病氣と闘う一助となると思うとやりがいを感じます。患者さんが笑顔で退院されるのを見ることができるのは病院薬剤師ならではの。

③ 生まれ育った高山で医療に貢献できること。飛驒の人はあたたかく、地元ならではの安心感があります。

④ 医療現場で働くことは命を預かる仕事で責任を伴いますが、その分やりがいを感じる場面もたくさん。みなさんと一緒に飛驒で働くことを楽しみにしています！

⑤ 最近は料理が趣味。学生時代は寮生活で料理する機会があまりなかったので今頑張っています。

正確な検査で診療を支える役割に惹かれました。



臨床検査技師
さの

松倉中学校出身

① 看護師として働く母に影響を受け、幼い頃から医療職に憧れていました。高校時代の病院見学で臨床検査技師の仕事を知り、正確な検査で診療を支える役割に惹かれてこの職業を目指しました。

② 検査結果が診療に関わる大切な役割を果たす中で、学んだ知識や技術が臨床現場で活かされ、医療に貢献できることにやりがいを感じます。

③ 慣れ親しんだ地元で働くことで安心感を持って仕事に取り組んでいます。地域の医療に貢献できている実感もあり、地元での勤務が自分にあっていると感じています。

④ 検査を通じて支える臨床検査技師は、医療現場に欠かせない存在です。進路選択の一つとして、ぜひ臨床検査技師という仕事に関心を持っていただけたら嬉しいです。

⑤ 休日は家族と過ごしたり、友人と会って近況を話し合ったりして過ごしています。

臨床工学技士は、命に直結する医療機器を扱う仕事。



臨床工学技士
いなば

国府中学校出身

① 知人から医療機器を専門に扱う「臨床工学技士」を勧められ、細かい作業が好きだったこともあり臨床工学科のある大学へ。学んでいくうちにこの仕事の重要性や魅力を実感し、より一層憧れを持つようになりました。

② 臨床工学技士は、患者さんの命に直結する医療機器を扱う仕事。一つひとつの業務に大きな責任が伴いますが、無事に終えられたときには大きな達成感が得られます。治療に貢献できたときや、患者さんからの感謝の言葉に充実感とやりがいを感じます。

③ 岐阜で勤務していた時は職場環境にうまく馴染めず、つらい思いや挫折を経験し落ち込む日々でした。転勤で高山に戻ってからは、すぐに相談できる人が身近にいて、気持ちが楽になり安心して働けるようになりました。

④ 飛驒地域でも若者の地元離れが進み医療の現場は深刻な人手不足。私達と一緒に飛驒の医療を支えて行きましょう。

⑤ 釣り・野球・バイクなど外出してリフレッシュしています。他職種の仲間と一緒に楽しむことも。

地元出身の自分が飛驒の医療を支えなければという使命感



医師
こばやし

古川中学校出身

① 高校1年の時に母が乳がんを患い、久美愛厚生病院の外科の先生方に命を助けて頂いたことが医師を目指すきっかけになりました。

② 患者様から「ありがとうございました」と生の声が聞けることが、やりがいになっています。長時間の手術は辛いですが、終わったときの達成感は格別です。

③ 当院の外科はこれまで飛驒とは地縁のない先生方に支えていただいております。私は名古屋で外科医をしていましたが、地元出身の自分が飛驒の医療を支えなければという使命感で8年前に地元に戻ってきました。

④ 現在、地域医療は崩壊の危機に直面しています。地元を愛する飛驒の子どもたちに今後の地域医療を守ってほしいと切に願っています。

⑤ 単身赴任なので、当番でない休日は名古屋に帰って家内と映画やお芝居をみたり、コンサートに行ったりはしゃいだりしています。

食事が患者さんの健康や笑顔につながった時にやりがいを感じます。



管理栄養士 おおさき

中山中学校出身

① 幼い頃から食べることが好きだったので食に関わる仕事をしたいと考え栄養士になりました。

② 患者さんに「ありがとう」と言っていた時や、食事を通じて患者さんの健康や笑顔につながった時にやりがいを感じます。

③ 自然が豊かで美味しいものがいっぱいあるため地元で就職しました。

④ 朝ドラでも取り上げた「管理栄養士」を目指してみませんか？

⑤ 家でゆっくり過ごしたり、美味しいものを求めて遠出したりもします。

新しく赴任された 医師を紹介します

内科(消化器内科)

こばやし わか
小林 和夏
(10月1日付)

脳神経外科
そうみや だいき
宗宮 大輝
(10月1日付)

脳神経外科

さごう ふみひろ
左合 史拓
(9月30日付)



大変お世話に
なりました！

この度、2025年9月をもって久美愛厚生病院を退職することとなりました。6カ月という短い期間ではありましたが、お世話になりました。飛騨高山では温泉、ゴルフを楽しめ、飛騨牛や日本酒も美味しく、充実した生活を送ることができました。高山を去るのは名残惜しいですが、名古屋大学に戻り、研究に精進していきます。またのご縁がありましたら、よろしく願っています。

教室開催情報

「まめー移動健康教室」

開催のお知らせ

テーマ
高血圧予防の食事と健康について

参加費：ひとり200円(当日徴収します)
申込み〆切：開催日の1週間前まで
※開催場所が変更になる場合があります

11月20日(木)13:30～15:30

萩原地区・JAひだ萩原支店

申込先 JAひだ益田営農センター ☎0576-52-1281

12月18日(木)13:30～15:30

高山地区・JAひだ管理センター大ホール

申込先 JAひだ経営企画部協同活動推進課 ☎0577-36-3020

1月15日(木)13:30～15:30

国府地区・JAひだ国府支店

申込先 JAひだ経営企画部協同活動推進課 ☎0577-36-3020

「糖尿病教室」開催のお知らせ

11/12(水)、1/14(水)
9:30～13:40

- ◎当院を受診されている方なら、どなたでも参加できます。
- ◎ご家族の参加もできます。
- ◎予約制です(参加を希望される方は、事前に内科外来、または栄養科へお申し込みください)。

ヤング・リーダーズ・ プログラム(YLP)の 皆さまをお迎えしました



YLPとは

アジア諸国等の指導者として活躍が期待される行政官等を我が国の大学院に招へいし、1年程度の期間で学位を授与するためのプログラムです。

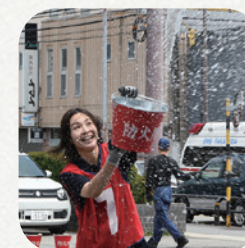


7月8日から10日の3日間、名古屋大学大学院医学系研究科ヤング・リーダーズ・プログラム(YLP)の学生の皆さまが地域医療について学ぶため飛騨地方を訪問されました。今回はマレーシア・ラオス・モンゴル・カンボジア・キルギス・パングラデシュからの留学生7名をお迎えしま

した。滞在中は当院での講義や施設見学、地域の文化体験など多彩なプログラムを通じて日本の医療や地域との関わりについて理解を深めていただきました。特に久々野拠点診療所では実際の地域医療を見学していただきYLPの皆様にとっても学びの多いものとなりました。皆様の今後のご活躍を期待しています。

バケツ注水大会で 優勝しました

7月2日に第71回バケツ注水大会が開催され、当院からは女子の部で出場しました。ドラム缶からバケツに汲んだ水を約10m離れた注水塔にかけ、規定時間内に溜まった水の量を競い合う大会です。練習期間中はほぼ毎日のように消防署へ行き、「絶対優勝！」を目標に練習を頑張ってきました。途中コロナ禍や大雨の影響で出場する事ができなかったり、準優勝止まりでなかなか優勝することが出来ず、悔しい思いをしてきました。今回初優勝、そして自己新記録を本番で出す事ができ、全力を出し切ることが出来ました。この経験を火



久美愛バケ女No.1



災があつた際の初期消火でも活かし、防火意識をさらに高めていけるよう、今後も続けて行きたいと思います。来年は連覇できるよう、今年以上に練習をして頑張ります。応援よろしくお願いします。